



岩国労働基準監督署管内の労働災害発生状況

岩国署HP



厚生労働省

令和8年3月末現在

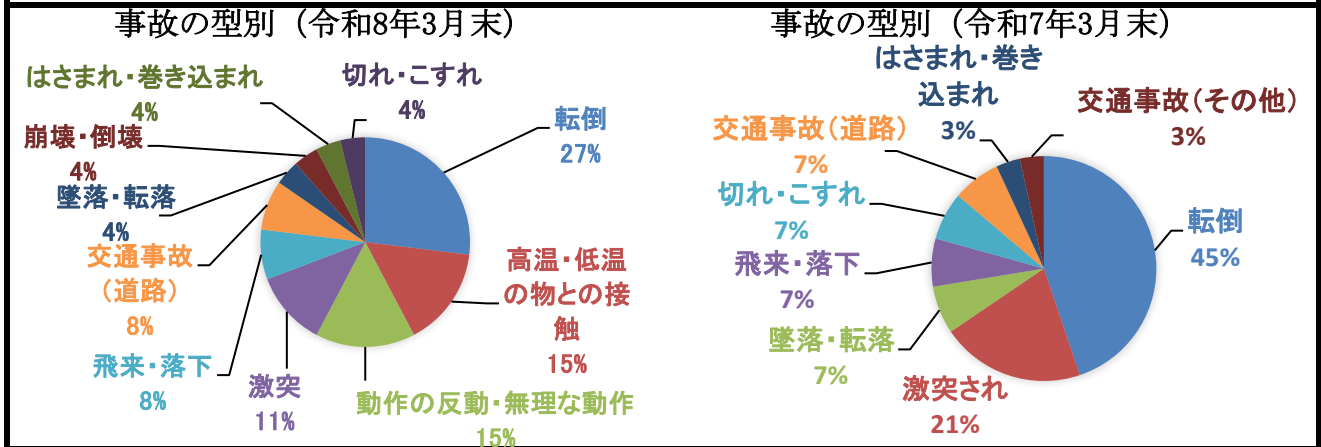
業種別	令和8年		令和7年		対前年比	
	死亡	死傷者	死亡	死傷者	増減数	増減率
全産業合計	0	26	2	29	-3	-10.3%
製造業小計	0	4	0	5	-1	-20.0%
食料品製造業	0	2	0	3	-1	-33.3%
繊維工業	0	0	0	0	0	±0
衣服その他の繊維業	0	0	0	0	0	±0
木材・木製品製造業	0	0	0	0	0	±0
家具・装備品製造業	0	0	0	0	0	±0
パルプ・紙・加工品製造業	0	0	0	0	0	±0
印刷製本業	0	0	0	0	0	±0
化学工業	0	1	0	0	1	+∞
窯業・土石製品製造業	0	0	0	0	0	±0
鉄鋼業	0	0	0	0	0	±0
非鉄金属製造業	0	0	0	0	0	±0
金属製品製造業	0	0	0	0	0	±0
一般機械器具製造業	0	0	0	1	-1	-100.0%
電気機械器具製造業	0	0	0	0	0	±0
輸送用機械器具製造業	0	0	0	0	0	±0
電気・ガス・水道業	0	0	0	0	0	±0
その他の製造業	0	1	0	1	0	±0
鉱業小計	0	0	0	0	0	±0
建設業小計	0	6	0	4	2	+50.0%
土木工事業	0	1	0	0	1	+∞
建築工事業	0	1	0	0	1	+∞
木造家屋建築工事業	0	0	0	0	0	±0
その他の建設業	0	4	0	4	0	±0
運輸交通業小計	0	3	0	4	-1	-25.0%
鉄道・軌道・水運・航空業	0	0	0	0	0	±0
道路旅客運送業	0	0	0	1	-1	-100.0%
道路貨物運送業	0	3	0	3	0	±0
その他の運輸交通	0	0	0	0	0	±0
貨物取扱業小計	0	0	0	0	0	±0
陸上貨物	0	0	0	0	0	±0
港湾運送業	0	0	0	0	0	±0
農林業小計	0	1	1	3	-2	-66.7%
農業	0	0	0	0	0	±0
林業	0	1	1	3	-2	-66.7%
畜産・水産業小計	0	0	0	0	0	±0
第3次産業小計	0	12	1	13	-1	-7.7%
商業小計	0	1	0	3	-2	-66.7%
卸売業	0	0	0	0	0	±0
小売業	0	1	0	3	-2	-66.7%
その他の商業	0	0	0	0	0	±0
金融広告業	0	0	0	0	0	±0
映画・演劇業	0	0	0	0	0	±0
通信業	0	0	0	0	0	±0
教育・研究業	0	0	0	0	0	±0
保健衛生業小計	0	5	0	3	2	+66.7%
社会福祉施設	0	4	0	3	1	+33.3%
接客娯楽業	0	5	0	4	1	+25.0%
清掃・と畜業	0	0	0	1	-1	-100.0%
官公署	0	1	0	0	1	+∞
その他の事業	0	0	1	2	-2	-100.0%

※1 新型コロナウイルス感染症への罹患を除く。 ※2 死傷者数は休業4日以上のもの。

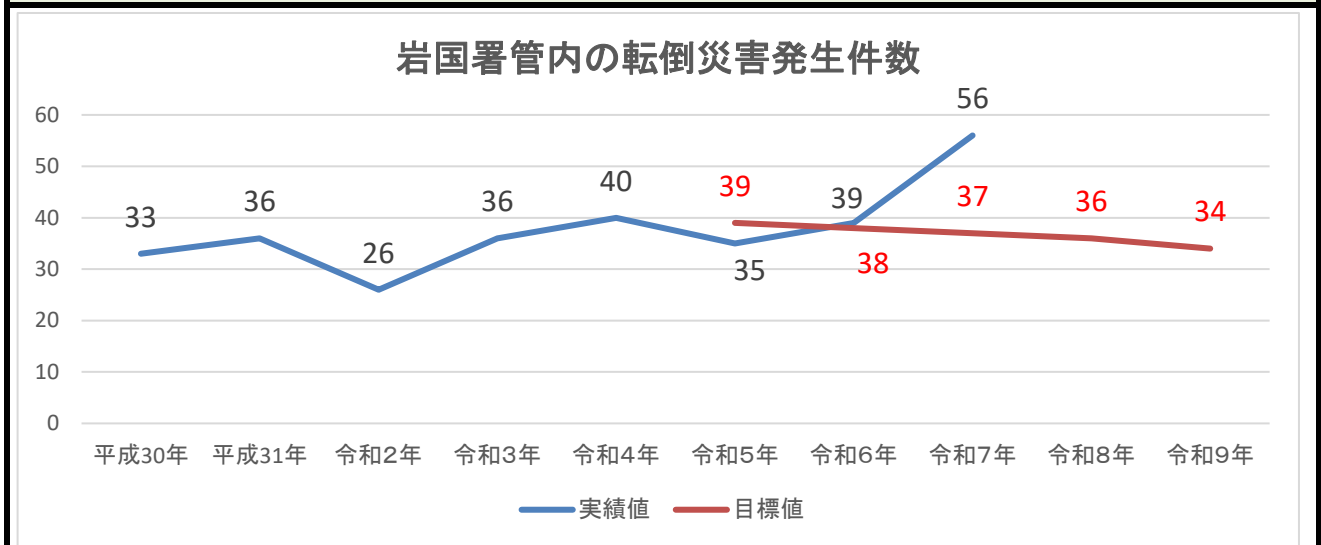


年度・程度別		令和8年		令和7年		対前年比	
事故の型別トップ3（令和8年）		死亡	死傷者	死亡	死傷者	増減数	増減率
1	転倒	0	7	0	13	-6	-46.2%
2	高温・低温の物との接触	0	4	0	0	4	+∞
3	動作の反動・無理な動作	0	4	0	0	4	+∞
（参考）新型コロナウイルス感染		0	0	0	1	-1	-100.0%

事故の型別労働災害発生状況



1. 転倒災害の防止について



当署管内では、第14次労働災害防止計画の期間に入った令和5年から転倒災害が増加傾向にあります。また、転倒災害による平均休業見込み日数は45日（令和7年）であり、休業日数が1か月を超える重篤な災害になり得ます。

転倒災害防止のため、労働者の転倒や負傷のリスクの見える化や転倒しにくい身体づくり等の取組の促進を図る必要があります（下記資料参照）。

また、事業場における身体機能向上に資する取組として「Sport in Life プロジェクト」がございますので、積極的な取組をお願いします。

2. 災害防止関連資料・関連HP等

- 1. [労働者の転倒災害を防止しましょう（全産業向け厚労省リーフレット）](#)
- 2. [転倒等リスク評価セルフチェック票（厚労省）](#)
- 3. [「Sport in Life プロジェクト」（スポーツ庁リーフレット）](#)

